

2018年度岡崎別院報恩講のご案内

本年度も当院の報恩講が近づいてまいりました。

下記の日程にて厳修いたします。ご多用のおりとは存じますが、万障お繰り合わせの上、何とぞご参勤・ご参詣いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

記

日時 10月23日 (火)
午前10時～



信悟院殿御参修
楽有 岡崎別院雅楽会
講師 真城 義曆 師

(元大谷中高等学校長、真宗大谷学園専務理事)

講題 「我がために為されたるを知る」

※お持ち帰りいただけるお齋をご用意いたします。準備の都合上、10月18日(木)までに返信用はがき、または電話・FAX・メールでご連絡いただきますようお願い申し上げます。

第37号
平成30年
(2018年)
10月・11月
・12月号
発行：編集
岡崎別院
輪番 福田 大



昨年度報恩講の様子

〈十月・十一月の法座案内〉

○ 十月 三日(水) 十四時～ 輪番

味読正信偈

○ 十月 十三日(土) 九時半～ 輪番

○ 十一月 十三日(火) 九時半～ 輪番

報恩講

○ 十月 二十三日(火) 九時半～ 真宗大谷学園専務理事 真城義曆 師

本山報恩講参詣

○ 十一月 二十三日(金) 九時半～ 列座随参

お煤払い

○ 十二月 二十三日(日) 十三時～ *終了後、忘年会

歳暮勤行

○ 十二月 三十一日(月) 十五時～ 山城第二組主催

「落語とJAZZの夕べ」

○ 十月 三日(水) 十九時～ 本堂

〈結婚式〉



二〇一八年
六月十七日挙式
稲倉 智生さん
智世菜さん



二〇一八年
七月二十一日挙式
島田 淳司さん
弥月さん



二〇一八年
七月二十九日挙式
三觜 悟さん
理沙さん



二〇一八年
八月四日挙式
井上 直也さん
麻衣さん

結婚式予約状況

二〇一八年
☆十月六日 磯野家
☆十一月十七日 某家
二〇一九年
☆四月七日 本田家

※詳細はホームページをご覧ください
<http://okazakibetsuin.com/>
「結婚式予約状況」から
最新の予約状況をご確認頂けます。

〈列座のしごやき〉

台風二十一号と北海道での地震が続き、北海道出身で京都在住の身としては何とも精神的に参る日々が続きました。我が身に降りかかってみると「何で自分がこの目に」誰か何とかしてくれないかと、自分の事になると愚痴ばかりになる己をまた見つけました。皆様にはご心配のお電話等多数頂きました。ありがとうございました。(近藤)

宗史蹟親鸞聖人岡崎草庵跡
真宗大谷派(東本願寺)

岡崎別院

〒606-8335
京都市左京区岡崎天王町
26番地

電話・FAX 075-771-2921

<http://okazakibetsuin.com>
info@okazakibetsuin.com

業縁存在を生きる我身の事実を知らされて

皆、自らのテリトリーを持ちながら生きていくことは当然で、それを侵されると争いになったり、事件にまで及ぶことが多々ある。また、それらは法律で守られたり、互いの暗黙の約束事として認知されていることでもある。

当院の境内は現在、大谷専修学院岡崎学舎跡地と借家跡地が空き地になつているため、その全貌を外から見渡すことが出来る。そのために暁天講座や報恩講時の行事には、たくさんの方が駐車できる有効な空間である。空き地の駐車に関しては事情を言つて「暫くの間、駐車させていたでいいですか？」の一言さえあればそれでいいのだが。まったく何の断りもない方々の無断駐車のスペースとされている残念な事実もある。

先日、本堂にお参りもされてないのに境内に車を置いて、すぐ山門から出ようとされている方に「何処へ行かれますか？」と聞いたところ「神社にいきます」と、答えられたので、「ここは神社の駐車場ではないですよ」と応えようと「神社の駐車場はどこですか？」と、問うた私が今度は、逆に聞かれたので、「それは神社に聞かれたらどうですか？」と再度、問うた。そして挙げ句の果ては私に、「このような問いを浴びせてきた。「どうしてここに車を止めたらダメなのですか？」と。私の小さな心では処理できる範囲を超える問いであったので呆然とさせられた。しかしながら、この光景がしばらく頭を離れず、反対に私を問わしめる出来事を思い出させた。過日、携帯電話ショップへ行つたときのことであつた。その専用駐車場には2台分しか駐車できず、隣のビデオショップの駐車場に空きがあつたので、「少しぐらい、いいやろう」という思いで車を止めたことであつた。

私にも「少しぐらい、いいやろう」という身勝手な思いは確かにある。考えてみればその身勝手な思いによつて、他人のテリトリーを侵し、また自らのテリトリーを侵されながら生きていく事実のなかで、事件や訴訟にまで発展してしまう危きとも生きていく。つまり縁が催せば「少しぐらい、いいやろう」という思いのなかで私が事件や訴訟の渦中の人になる可能性を秘めて生きていくことは確かなようである。

二〇一八年度 岡崎別院報恩講

今年度の報恩講より、十月二十二日午後一時半より速夜勤行を行います。別院職員のみにて院内勤めを行い、勤行後に三十分程度の法話をさせて頂きます。是非御参詣頂きますようお願い申し上げます。

つきましては、前日より報恩講の準備を行います。例年より早めに終わらせねばならない為、ご門徒・三日講の方々のお手伝いをお願いいたたく存じます。参詣席の準備等でお手伝いいただければ、と考えております。普段とは異なる報恩講の荘厳の様子などもご覧いただけるかと思ひますので、ご都合のよろしい方は是非ご参加頂きますようお願い申し上げます。

日程

- ・二十一日十三時〜 報恩講準備
- ・二十二日十三時半〜 速夜勤行・法話
- ・二十三日十時〜 日中勤行・法話

報恩講準備にご参加頂ける方は、事前に別院までお知らせください。

別院電話番号

075-771-2921

二〇一八年度岡崎別院

暁天講座(朝の法話)



池田 勇諦 師
七月二十五日から二十七日にかけて当院にて暁天講座(朝の法話)が開催された。蒸し暑い日が続く中、各日も満堂となり、三日間合計での参詣者は約三百五十名に上った。受付は山城第二組内住職や別院三日講員の方々にお手伝いいただいた。



一樂 眞 師
各回の講師と講題は左記の通り。
二十五日 池田 勇諦 師
「『供養』とは何をするのか」
二十六日 一樂 眞 師
「恒沙の諸仏の勧め」
二十七日 木越 康 師
「善導独明仏正意」



木越 康 師
講座にあたり、講師・参詣者の皆様、並びに三日講員、寺院関係者の皆様には、多々ご協力いただきました。この紙面を借りてあらためて御礼申し上げます。まことにありがとうございました。



当日の山門



本堂参詣者

岡崎別院おみぎき



おみぎき

七月二十二日、暁天講座に向けて仏具のおみぎきが行われた。別院御門徒、三日講員など十五名にご参加いただいた。終了後、御文に関するミニ法話と読み方の練習、その後、手作りカレーを全員でいただいた。

盃蘭盆会



京極 眞了 師

八月十三日、当院で盃蘭盆会法要が厳修された。京極眞了師より「人間に成るゝ八相成道」の講題でお話いただいた。約三十名が参詣した。法話後は書院にて講師・参詣者を含めて炊き込みご飯を頂いた。

車でお越しの方へのお願い



昨今、無断駐車が多くなり、トラブルの元となつております。その為、車の出入り口に車止めを置いておきます。お手数ではございますが、駐車の際は車止めを元に戻して入場して下さい。移動後は車止めを元の位置へ戻して下さい。お願いします。 (駐車の際は寺務所まで一言ご報告下さい。関係者・参詣者は今まで通り駐車頂けます。)

Terraschool開催



宇高德成先生



動きを教わる参加者

七月十六日、別院書院にてNPO法人寺子屋プロジェクト主催による「Terraschool」が開催された。今回は岡崎別院でも教室を開催され、宇高德成先生を講師として、「お能ワークショップ」が開催された。約二十名が親子で参加され、講師から親子で参加された方々に、お能の儀礼作法の基礎や、お能の運びや学んでいく際の体験などを付けての動きを体験した。

当日の動画などは左記アドレスよりご覧いただけます。
<http://jodo-shinshu.info/2018/07/22/15797/>

台風二十一号による被害



九月四日の台風二十一号により、岡崎別院境内、並びに庭園に大きな被害が出ております。本堂、庫裏の瓦滑落から多数の倒木等により九月十日現在、庭園への立ち入りはお断りしております。参道をはじめとした境内地へは倒木や枝の落下の為、参詣者の皆様にはご不便をおかけしてまいります。現在、早急な復旧を計画しております。